

だいじょうぶ。ともにあるこう。(2015.11.17)

三鷹市議会議員

野村 羊子

のむら
ようこ



といっしょにつくる三鷹の会 ニュース no.85

番号の通知が届いたら

危険な個人番号カードの申請はやめましょう！



通知カード これだけあれば十分

*「マイナンバー受け取り拒否アクション」も可能です。「マイナンバー制に不服従」の意思を非暴力的に示す手段として、「通知カード」の受け取りを拒否。勤務先などに番号を提出する場合は、カードが手元になくても、住民票を取得して自分の番号を知ることができます。

個人番号カード申請書は送らない

個人番号カードの申請は任意です。申請する必要はありません。



*申請書の両面に×を付けて、「個人番号カードは申請しません」「マイナンバー制度には反対です」などの意見を添えて、返信用封筒で送れば、誰でも簡単にマイナンバーに反対する意思表示をすることができます。

※返信封筒の宛先は、地方公共団体情報システム機構です。

*マイナンバーはわたさない、受け取らない事も可能。

○従業員は、事業主にマイナンバーを提出しない。

○事業主は、従業員からマイナンバーを受け取らない。

罰則がなく「記載なくても不利益ない」と各省庁が回答。

逆に集めた事業者には膨大な管理業務と罰則等のリスク。

- ★国家が93項目の個人情報を一元管理。ICカードが盗まれたり漏れたりすると、全て丸裸で被害甚大。
- ★カード交付時に顔認証。監視カメラでどこで何をしたかチェック可能に？プライバシーがない？
- ★年金、福祉、保険給付や税申告などの手続きには、番号を記載せず、従来同様の本人確認でOK。
- ★初期費用だけで約2700億円。運営費は年間200億～300億円が毎年。財政難なのに!?
- ★国民全員に強制附番、生涯普遍、官民共用で様々な情報を紐付する番号制度は、日本のみ。
- ★米国・韓国では、なりすまし等の被害甚大で官民共用を見直し。
- ★英国は2007年労働党がIDカード導入を図るが、監視国家になるとして2010年保守党が計画廃止。

○参考サイト:「共通番号いらないネット」、「共通番号制度を考える世田谷の会」、「What's デモクラシー?」

■「会派にじ色のつばさ」から

半田伸明議員が離脱。

9月30日付で、半田議員は一人会派「無所属」となり、「にじ色のつばさ」は嶋崎英治議員と野村の2人の構成となりました。会派離脱の理由は、意見書の要件についての考え方の違い、です。詳しくは半田議員の10/6のブログをご覧ください。



三鷹市議会は3人以上を「交渉会派」としていますので、いままでといろいろな点が変わります。

・会派控え室は今までと同じですが、「にじ色のつばさ」と「無所属」が同居する相部屋となります。

・一般質問の時間は、会派割当30分(質問時間のみ)がなくなり、1人割当10分間のみとなります。

・議会運営委員会に委員として参加はできず傍聴のみ、各派代表者会議は傍聴すらできません。

・予決算審議において、代表質疑も特別委員会の割当もなく、質疑する場が事実上なくなります。

・非公開の全員協議会では、交渉会派は質疑答弁合わせて30分のところを、10分のみ。

・議会選出の審議会等の委員は割当がないものとして、返上を求められています。



11月5日に、議長宛提案文書提出

諸派5人(にじ色のつばさ;嶋崎英治・野村羊子、無所属;半田伸明、やさしい市政へ;伊沢けい子、維新の党三鷹;増田仁)で、代表者会議、議会運営委員会、予決算特別委員会への諸派からの委員就任を文書での回答を求めているが、12日の代表者会議では会派持ち帰りとなったと、後刻説明される。

■厚生委員会視察 10/26~27

○認知症初期集中対応チーム；香川県坂出市

直営の地域包括支援センターに保健師等3名のチームを設置。相談があれば訪問し、アドバイザーの医師の相談・診断を仰ぎながら、6ヶ月間で方向性を見極め、医療や介護の継続的支援につなげる。即応性がすごい。



○NPO・市民参加の生活支援事業；名古屋市

◆NPOさくらの複合施設さくら一番館を訪問。



大家が補助金で建設。福祉会館の指定管理の他、市内約20カ所で、高齢者関係施設を運営。エネルギーな女性理事長の熱い思いを、昼食もご一緒して伺う。

■12月議会予定

11月30日(月)本会議(一般質問)
※第1回請願・陳情締切(～17時)
12月1日(火)本会議(一般質問)
2日(水)本会議(議案上程)
7日(月)本会議(議案請願等審議)
8日(火)～11日(金)常任委員会
14日(月),15日(火)特別委員会
※第2回請願・陳情締切(～12時)
21日(月)本会議(議案等審議)

■ふじみ衛生組合議会

◆11/12開会 2014年度決算審査。

放射能測定の国庫補助金、水銀対策、廃プラを燃やすことによる影響、そして発電効率を上げるために全炉停止をして焼却調整している点などを質疑。生ごみを入れることでバイオマス発電として高い売電料を得ることの違和感。生ごみは循環して大地に返すことを検討すべき。焼却能力に比してごみ量が少なめであるなら、他市の支援等を検討すべき。復興資金が活用されたことを忘れてはならないと討論した上で、実行は適正と認め、賛成。

◆水銀処理施設視察

11/5～6、北海道北見市の元水銀鉱山のイトム力鉱業所を視察。蛍光灯や乾電池から水銀をリサイクルする日本で唯一の事業所。LEDや充電電池の混在が課題とか。



■財政研究会視察 11/9～10

奈良市の市民協働と「ならまち」旧市街の町並み保存、生駒市の国民健康保険税の適正化を視察。

■道路全国連交流集会 11/7～8

道路建設反対の住民運動のつながり。山梨の八ヶ岳を縦断する中部横断道路、そして品川区戸越銀座や板橋区大山商店街を分断する都市計画道路等を伺う。



野村羊子といっしょにつくる三鷹の会news No.85

〒181-0013 東京都三鷹市下連雀3-30-12-104

Tel&Fax:0422-72-2425

E-mail: issyonokai@nomura-yoko.net

Url: http://www.nomura-yoko.net

Twitter: @hitujinomura

